廣報鳥取
外号
発行所　鳥取市役所
印刷所　尚文館印刷所

鳥取市の復興と十九ヶ村合併

豊な明かるい鳥取市を建設するには

昭和十八年の大震災に数千の生霊と市の大半の建物を失って十年、その傷の未だ癒えぬ昨年四月十七日午後二時三十分頃、温泉街の一角から出た魔火は、戦災だけはようやく免れてほっとしていた本市の中心部を半日にして総嘗めにしてしまいました。

その被害総高は二百億、思い出すさへゾッとします。その後一年間市民の力強い必死の復興努力と全国民、特に周辺の村々の人々の温い同情と援助に依りまして、防火モデル都市鳥取はどん／＼建築されつゝあります。

さて、表から見た鳥取は、大路小路が碁盤の目の様に、整然と区劃され、大街道には、鉄筋、ブロック、横町、住宅街にも防火近代建築が、どん／＼建てられて、真に目覚しい復興振りであります。全国民はこの復興の早いのに目を見張っている位いです。昨今の鳥取には復興景気とでもいう活気が動いている様です。

だが、焼けて灰になった二百億円は、何としても返えっては来ません。建てられた家、つくられた道路、これ等は大なり小なり皆借金でなされたものばかりです。景気が出ていると思はれたものは、実は復興資金として三十億から四十億位いの金が動いているからでしょう。鳥取でこんな大きな金が、この短かい期間に動いたことは、未だかって無かったでしょう。ところがこの金は、大方借金だとしたら、今の鳥取市の賑いは、借金が踊る、債鬼の狂躁曲ではないでしょうか。

それでも一応は、諸建設事業は完成するでしょうが、なんだか鳥取市は立派な建物、整然とした道路。ただそれだけの寒々とした、死んだ様な街になってしまいはしないでしょうか。このまゝで行くと、こゝ三・四年もすれば、火の消えた様な街になってしまうのではないか、という心配は市民の誰でも、もっている不安ではないでしょうか。

借金は返えせばよいのです。返済する力、見通しがあれば心配ないのです。

このまゝで借金が返済出来るでしょうか。

このまゝではなか／＼困難の様です。

そこで市当局は、この重大な危機を突破しつゝ、如何なる時代の恐慌にも平気で居られる、鞏固な、豊な明かるい鳥取市の地力を築きたいものと苦心をしています。

市長は、下僚を督励しつゝ、市会議員の方々や又民間有識者の諸氏の協力を求め、衆知を集めて、寝食も忘れ、鳥取市を強固な経済的基盤の上に置くべく、努力、経営しつゝあります。

鳥取を消費都市より、産業都市に建直そうと、工場の集団強化を助成指導し、大工場を誘置する等に力を尽し、又周辺の村々と鳥取市が血族的にも、経済的にも、喜憂を一つにしている所から、どうしても周辺の十九ヶ村を一行政区域内に入れて、これ等の力を一つにして、強化された経済力と信用度の向上とを資本として産業の総合的一大開発、伸張をなして周辺の村々の経済力、購買力を培養しようという、所謂十九ヶ村合併案を推進しているのも悉く、灰燼の中に立たせられた鳥取市民の永遠の幸福と安寧を祈念しつゝある、市当局の苦心の一端であります。

十九ヶ村合併の必然性と必要性

当市は、昔からこの周辺の村々から産物を買い、村々の人々に品物を売って生活して来ました。周辺の村々の人々の購買力の強弱は、直に当市民の懐の暖寒に通じます。これは市民の皆様が永い間経験されている所でありまして、今日では常識として何人も否定しないことです。

先般の大震災の時も、今般の大火災にしても復興がこんなに早く出来たのは、政府をはじめ、全国民の絶大な同情に依る所はあったにしても、何といっても当市民の強い復興意欲と、市民各位と血のつながりを持った、隣接の村々の人々の親族的協力と援助が最も大きな力であったことは明確な事実です。この様に行政区劃を乗り越えて、市民と村民の交流はとうの昔に、血族的であり、経済的にも一身同体となっています。

村々の人々が豊になることは、直に鳥取市の人口が豊になることになるのです。周辺の村々が豊になって下されぬと、鳥取市は、豊になれないのです。大火災を被った鳥取市は、周辺の村々の種々な力を借りなければ、復興も再建も出来ないのです。

そこでこの周辺の村々を、豊になってもらうには、どうしたらよいか。

村々は各々自分のことだから、自分達の生活を経済的にも文化的にも豊にすることは考えもし、企てもしているでしょうが。何分人口二千や三千の村々の経済力では、何も出来ない現状であります。又村行政面から見ましても、シャープ勧告、地方行政調査委員会の勧告案によって、行政事務が再分配され、行政事務は、益々加重され、又「責任の所在と経済の負担は、一致しなければならん」という民主主義の大原則の下に、村財政は、いよ／＼膨張の一途をたどり、最早小さな村々の担税力では、耐えられなくなって来ている。そこで近頃町村合併ということが、自然的に要請されて来たのでありまして、政府も町村合併促進法案を今国会に提出して、町村の合併を勧奨しているのであります。

時代は、小さな村々が、独立して自分の村の力だけでやって行けない様になって来たのです。この小さな力も、相当数が団結し協力すれば、強力なものとなることが出来ます。

そこで鳥取周辺の村々に於ても、寄り／＼合併の談合いが進められていましたが、昨年知事は町村合併審議会の答申に基き、鳥取市と気高郡の千代水・湖山・末恒・大郷・吉岡・松保・大正・豊実・東郷・明治・美穂・大和・神戸の十三ヶ村と、岩美郡の倉田・面影・米里・津ノ井・宇倍野・大成の六ヶ村、合せて周辺十九ヶ村と合併したらどうかという勧告をして来ました。

市当局に於ては、この大火災を被って一路復興に精進している現在、十九ヶ村を合併して、復興を遅らせる様なことはないか。村々が合併前より苦しくなる様なことはないか。鳥取も村々も文化的で豊になることが出来るか、共存、共栄するにはどうしたらよいか等、真剣に種々の方面から調査もし資料も集めて研究し、又合併審議会委員も市議員、民間識者に委嘱して研究、調査をしていたゞき、又市の総合企画委員会にも合併の可、否。合併後の総合産業開発等種々研究していたゞいた結果、鳥取市を復興し、経済的盤石の地位に置くには、何としても周辺十九ヶ村を同一行政区域内に入れ、この鳥取市と十九ヶ村の総合的な力を結集して、強力で進歩的な産業開発により経済力の増強と、地域、人口の倍加により信用度を向上させ、金融の裏付強化をする等に依る以外最も適確な方途はないと結論されるに至ったのでありました。そこでこれ等十九ヶ村とも合併について懇談しましたが、現在までの所では大概反対はなく合併の必然性と必要性はよく認識されている様です。

こゝに至って、市当局は、鳥取市の復興と市も村も将来の向上発展をはかるには、十九ヶ村の合併が最もよい方策と考えたのです。

鳥取市と十九ヶ村の現況

	面積						世帯人口		学生生徒数		生産額					諸税		
	田畑	宅地	山林	原野	その他	計	世帯	人口	小学校	中学校	工産	農産	水産	其の他	計	国税	県税	市町村税
	反	反	反	反	反	方杆			人	人	千円	千円	千円	千円	千円	円	円	円
東郷	2.070	130	9.500	1.740	3.560	16.87	274	1.603	197	91	1.250	17.420	—	1.150	19.820	896.691	109.360	1.571.328
大和	1.941	135	1.663	1.014	1	9.53	283	1.763	245	116	—	16.700	—	100	16.800	1.429.945	204.541	1.806.990
豊美	2.117	156	911	165	4	6.62	299	1.826	220	106	49	17.507	—	—	17.556	1.513.236	48.840	2.451.749
末恒	1.952	120	2.163	1.720	6.536	11.85	315	1.971	305	140	—	25.904	1.200	500	27.604	714.708	45.035	1.270.437
吉岡	1.927	159	2.737	1.351	13	12.32	361	1.992	277	145	4.450	41.130	—	—	45.580	1.045.414	812.752	1.528.778
千代水	3.184	161	11	20	1	5.11	338	2.006	280	118	120	28.550	—	—	28.650	1.657.770	36.400	2.692.382
松保	2.882	160	2.472	1.184	—	10.21	329	2.047	258	137	40	24.336	100	—	24.418	1.507.063	56.127	2.509.135
神戸	1.680	143	4.143	4.856	22	23.06	365	2.104	265	135	6.200	18.173	—	160	24.533	205.118	62.713	1.299.135
明治	248	20	3.732	400	20	37.08	408	2.363	284	150	—	28.300	—	9.000	37.300	1.110.252	110.280	1.718.751
美穂	2.893	176	282	188	2.286	5.77	417	2.555	321	176	—	47.413	—	—	47.413	2.219.683	131.194	2.624.716
湖山	2.520	240	140	670	8.570	12.14	607	3.354	520	235	10.500	29.194	8.000	1.500	49.235	1.088.509	324.666	2.360.000
大正	2.920	193	303	84	1.600	5.08	508	3.711	387	167	—	41.363	—	—	41.363	2.070.717	375.602	2.651.544
大郷	2.402	107	2.632	1.367	16	9.50	263	1.617	198	115	500	21.827	1.400	500	24.247	908.600	53.892	1.571.328
小計	28.766	1.900	30.689	19.752	22.629	155.61	4.767	28.912	3.757	1.831	23.109	310.405	10.700	17.910	404.519	16.367.704	2.371.402	26.200.673
大茅	1.466	99	5.007	9.974	16.716	33.79	229	1.402	200	101	—	5.048	—	2.097	7.145	189.052	102.224	803.277
米里	2.343	158	1.037	1.367	4.911	7.95	288	1.831	244	100	223	31.101	—	—	31.324	1.665.000	106.943	2.313.192
成器	2.362	125	4.714	4.859	12.073	27.53	313	1.853	252	123	117	31.339	—	2.400	33.856	775.711	119.253	1.309.667
面影	1.929	125	311	137	2.526	3.21	323	1.936	225	114	—	27.541	—	260	27.801	2.098.074	125.092	2.246.531
津ノ井	2.892	201	2.138	1.683	9.521	9.86	443	2.587	348	152	2.100	32.592	—	—	34.692	2.650.000	490.184	3.277.773
倉田	2.774	177	365	500	3.859	5.89	540	3.269	411	186	684	46.997	51	2.732	50.464	4.222.000	295.441	2.833.596
宇倍野	7.104	435	6.076	6.701	20.385	32.19	1.031	6.289	785	414	7.600	174.200	—	5.000	186.800	3.908.278	551.384	2.948.160
小計	20.870	7.204	19.648	25.221	69.991	121.42	3.167	19.167	2.465	1.190	10.724	348.818	51	12.489	372.082	15.508.115	1.790.491	15.732.196
計	49.636	9.104	50.337	44.979	92.620	277.03	7.934	48.079	6.222	3.021	33.833	659.223	10.751	30.399	776.601	31.885.819	4.161.893	41.932.869
鳥取	10.223	623	3.902	2.951	4.842	43.78	13.788	61.721	7.739	2.996	1.635.994	119.759	61.013	—	1.816.766	80.545.635	93.654.358	96.437.546（調定額）
合計	59.859	9.727	54.239	47.930	97.462	320.81	21.722	109.800	13.961	6.017	1.669.827	778.982	71.764	30.399	2.653.367	112.421.454	97.816.251	138.370.415

昭和27年当初予算	役場職員数	その他委員会	職員委員会数	計	役場職員一人当戸数	歳入 市町村税	対比	平衡交付金	対比	使用料手数料	対比	国県支出金	対比	その他	対比	歳入合計	歳出 議会費	対比	役所費	対比	土木費	対比
	人	人	人	人		円	%	円	%	円	%	円	%	円	%	円	円	%	円	%	円	%
東郷	7	1	2	10	40	1.907.612	26.2	1.166.000	16.0	12.660	0.2	2.604.869	35.6	1.610.376	22.0	7.301.517	119.720	1.6	1.376.410	18.8	1.106.450	15.1
大和	9	—	2	11	30	2.710.333	50.8	1.378.000	25.8	17.900	0.3	740.998	13.9	982.800	9.1	5.330.031	165.180	3.1	1.590.161	29.8	139.200	2.6
豊実	6	3	2	11	50	2.668.001	53.8	900.000	18.2	13.525	0.2	877.585	17.9	501.041	10.1	4.960.182	133.160	2.68	1.192.163	24.0	50.000	1.0
末恒	6	3	2	11	54	1.556.544	46.3	1.266.400	37.7	20.070	0.6	317.255	9.4	204.213	6.0	3.364.482	106.661	3.2	1.377.291	40.9	—	—
吉岡	5	2	2	9	72	2.006.600	49.6	934.000	35.7	16.800	0.4	387.630	9.6	199.167	4.9	4.044.197	120.440	2.97	1.377.810	34.1	254.000	6.3
千代水	6	1	2	9	56	2.474.800	59.2	800.000	19.1	52.930	1.2	372.400	8.9	479.870	11.5	4.180.000	222.750	5.3	1.392.120	33.3	241.000	5.7
松保	4	3	2	9	82	2.903.300	68.5	920.000	21.5	7.800	0.6	347.202	8.8	34.870	0.8	4.233.172	154.090	3.6	1.356.400	32.0	102.000	2.4
神戸	9	2	2	13	40	1.272.050	27.6	2.000.000	43.4	15.000	0.3	250.001	5.4	1.066.931	23.1	4.603.982	159.900	3.5	1.556.690	33.8	30.500	0.6
明治	7	3	2	12	57	2.147.893	39.7	2.017.000	37.4	18.800	0.3	1.163.728	21.4	59.374	1.1	5.406.795	170.250	3.2	1.674.578	31.0	44.500	0.8
美穂	8	1	2	11	51	3.491.500	68.4	1.226.000	24.0	5.200	0.3	294.500	5.6	90.840	0.2	5.118.040	193.335	3.7	1.532.782	29.9	177.500	[illegible]
湖山	10	2	2	14	60	2.839.500	53.8	1.900.000	36.0	57.150	0.1	360.800	6.9	115.676	2.2	5.273.126	156.800	2.9	1.855.619	35.2	215.300	4.1
大正	8	1	2	11	58	3.602.072	68.7	1.100.000	20.9	50.555	1.0	347.078	6.6	145.305	2.8	5.245.010	182.540	3.5	1.600.995	31.1	205.000	3.9
大郷	6	1	2	9	44	1.852.900	56.5	1.056.000	33.3	13.000	0.4	216.000	6.8	88.132	2.7	3.226.032	98.900	3.0	1.266.654	39.2	42.000	1.3
小計	91	23	26	140	54	31.204.105	50.2	17.163.400	27.6	331.390	0.5	8.280.046	13.3	5.078.595	8.2	62.286.536	1.983.726	3.2	19.149.673	30.7	2.607.450	4.2
大茅	7	—	2	9	33	959.200	31.9	1.700.000	56.7	24.900	0.8	272.700	9.0	49.200	1.6	3.006.530	157.800	5.1	1.083.300	35.0	63.000	2.0
米里	9	—	2	11	32	3.278.950	73.6	830.000	18.6	22.240	0.5	299.140	6.7	21.790	0.5	4.452.120	167.280	3.7	1.984.700	44.5	34.250	0.7
成器	10	—	—	10	31	1.792.412	32.9	2.000.000	36.7	14.601	0.3	287.969	5.4	1.341.137	24.6	5.436.119	157.840	2.9	1.215.765	22.3	86.603	1.6
面影	8	—	2	10	40	2.363.370	35.0	1.000.000	14.9	48.581	0.7	264.200	3.5	3.058.106	46.0	6.734.257	186.175	2.7	1.447.050	21.4	22.000	0.3
津ノ井	10	1	3	14	44	4.101.350	68.8	1.500.000	25.2	26.550	0.4	291.900	4.9	35.200	0.6	5.955.000	237.600	3.9	1.981.400	33.2	201.700	3.4
倉田	11	—	2	13	50	3.516.521	44.6	1.700.000	21.5	26.655	3.5	34.624	4.4	2.100.600	26.1	7.678.400	306.150	3.9	2.038.163	26.5	100.000	1.3
宇倍野	16	1	2	19	64	9.915.800	70.8	2.200.000	15.5	100.900	0.7	1.554.300	10.9	370.700	2.6	14.141.700	578.300	4.1	3.025.900	21.4	2.946.100	20.8
小計	71	2	13	86	42	25.927.603	54.6	10.930.000	23.2	264.427	0.6	3.304.833	6.9	7.036.733	14.8	47.463.596	1.791.145	3.7	12.776.278	26.9	3.453.653	7.2
計	162	25	39	226	43	57.131.708	52.0	28.093.400	25.6	595.817	0.5	11.584.879	10.5	12.115.328	11.2	109.750.132	3.774.871	3.4	31.925.851	29.1	6.061.103	5.5
鳥取	205	258	26	489	病院含む 27	106.002.060	37.9	54.187.500	19.4	9.244.790	3.3	54.742.740	19.5	55.546.760	19.8	279.723.850	6.569.470	2.3	52.682.830	18.8	23.938.100	8.5
合計	367	283	65	715	38	163.133.768	41.9	82.280.900	21.2	9.840.607	2.5	66.327.619	17.0	67.891.088	17.4	389.473.982	10.344.341	2.6	84.608.781	21.7	29.999.203	7.7

昭和27年当初予算	歳出 教育費	対比	社会労働施設費	対比	産業経済費	対比	その他	対比	歳出合計
	円	%	円	%	円	%	円	%	円
東郷	953.174	13.1	109.620	1.5	2.846.188	38.9	789.955	10.8	7.301.517
大和	1.318.163	24.7	34.175	0.6	1.018.320	19.1	1.064.832	19.9	5.330.031
豊実	1.030.752	20.7	50.387	1.0	1.286.046	25.9	1.217.651	24.5	4.960.152
末恒	663.575	19.7	37.800	1.1	324.488	9.6	854.667	25.4	3.364.482
吉岡	1.142.910	28.3	44.380	1.1	414.500	10.2	690.157	17.1	4.044.197
千代水	609.380	14.0	36.300	0.8	519.450	12.0	1.212.172	28.9	4.180.000
松保	1.290.370	30.5	59.400	1.4	592.501	14.0	678.461	16.0	4.233.222
神戸	796.630	15.3	50.730	1.1	413.180	9.0	1.686.352	36.3	4.603.982
明治	1.332.288	24.6	78.120	1.4	1.129.340	20.8	977.714	18.0	5.406.795
美穂	1.666.361	32.5	51.900	1.0	421.664	8.2	1.074.498	21.0	5.118.040
湖山	1.192.630	22.6	83.800	1.6	598.000	11.3	1.170.977	22.2	5.273.126
大正	1.438.958	27.4	95.000	1.8	368.660	7.0	1.353.857	25.8	5.245.010
大郷	858.360	26.6	74.800	2.3	410.828	12.7	474.490	14.7	3.226.032
小計	14.203.551	22.8	806.410	1.3	10.343.165	16.6	13.192.579	21.2	62.286.536
大茅	710.250	23.0	2.100	0.7	521.500	1.7	528.050	17.2	3.066.000
米里	1.175.960	22.5	12.800	2.8	351.860	7.9	755.270	17.2	4.452.120
成器	1.286.570	23.6	15.780	0.3	548.481	10.1	2.125.080	39.1	5.436.119
面影	3.728.690	55.3	45.200	0.7	436.600	6.5	863.542	12.9	6.734.257
津ノ井	1.150.200	19.3	22.200	0.4	575.000	9.6	1.786.900	30.0	5.955.000
倉田	1.307.387	17.0	85.400	1.1	393.250	5.1	3.448.050	44.9	7.678.400
宇倍野	3.165.600	22.3	206.500	1.4	1.116.100	7.8	3.103.200	21.9	14.141.700
小計	12.484.657	26.0	389.780	0.8	3.942.791	8.3	12.625.292	26.5	47.463.596
計	26.688.208	24.3	1.196.190	1.0	14.285.956	13.0	25.818.201	23.5	109.750.380
鳥取	59.117.250	21.0	49.558.400	17.7	5.939.350	2.1	81.918.451	29.2	279.723.850
合計	85.805.458	22.0	50.754.630	13.0	20.225.306	5.2	107.736.263	27.0	389.473.982

	平衡交付金		議会費		役所費		教育費		歳出合計		県税	
	一戸当り	一人当り	一戸当り	一人当り	一戸当り	一人当り	一戸当り	一人当り	一戸当り	一人当り	一戸当り	一人当り
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
東郷	507	87	476	82	4.146	714	2.256	387	13.936	2.400	379	63
大和	3.894	625	419	67	3.922	629	8.793	1.298	23.506	3.781	723	116
豊実	3.934	651	390	65	3.899	646	17.897	2.963	32.790	5.424	163	27
末恒	5.700	897	422	67	3.857	670	4.638	730	16.384	2.658	143	23
吉岡	4.526	820	241	44	2.889	524	3.496	634	12.356	2.239	2.251	403
千代水	2.535	432	624	105	3.473	587	15.245	2.554	24.226	4.082	108	18
松保	3.145	508	348	56	3.853	623	3.846	621	14.848	2.409	171	27
神戸	7.188	1.230	565	97	3.650	625	11.025	1.887	21.200	3.629	172	30
明治	5.753	969	377	63	2.751	501	2.518	466	12.173	2.052	271	43
美穂	3.300	440	522	85	3.268	533	2.424	379	11.483	1.874	315	51
湖山	3.260	587	843	26	2.606	491	3.918	706	10.293	1.855	535	97
大正	2.954	511	256	44	2.436	431	16.320	2.826	25.536	4.049	739	129
大郷	4.840	780	499	81	3.430	557	4.115	668	20.401	3.324	205	33
小計	3.964	657	460	68	3.398	579	7.422	1,240	18.398	3.059	475	82
大茅	7.796	1.279	397	65	4.155	682	2.878	472	13.937	2.286	446	73
米里	3.823	600	348	55	5.101	801	5.939	933	15.301	2.450	371	58
成器	6.49	1.097	447	76	5.812	982	3.682	622	19.783	3.342	381	14
面影	3.633	607	232	39	3.528	589	2.595	433	11.707	1.955	387	65
津ノ井	2.896	496	351	60	3.141	534	3.656	627	13.887	2.378	1.107	187
倉田	3.360	564	386	64	2.886	485	1.613	270	11.384	1.975	547	90
宇倍野	2.092	363	630	107	2.076	360	5.125	890	19.017	2.956	504	87
小計	4.300	715	398	67	3.914	633	3.119	607	15.004	2.477	535	89
計	3.975	655	417	69	3.288	543	6.025	994	16.719	2.759	524	87
鳥取	2.926	654	284	63	2.405	538	2.760	616	15.023	3.356	5.436	1.214
合計	3.308	891	332	66	2.747	543	2.773	549	15.643	3.094	4.503	892

	小学校		中学校		公民館		伝染病舎		その他		負債				
	土地	建物	土地	建物	土地	建物	土地	建物	土地	建物	件数	起債	既償還	未償還	完結年度
	坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪	件	円	円	円	
東郷	805	251	—	—	46	—	—	—	20	11	—	—	—	—	
大和	—	437	—	—	—	145	—	—	—	179	2	521.000	16.105	504.895	30～35
豊実	2.423	603	—		—	—	178	—	80	149	2	3.600.000	—	3.600.000	39～40
末恒	1.918	567	—	—	—	—	-	—	—	—	2	780,000	37.000	743,000	29～42
吉岡	1.746	372	1.156	264	—	—	-	—	—	18	—	—	—	—	
千代水	1.812	558	—	—	—	—	235	—	—	15	2	3.600.000	—	3.600.000	33～40
松保	718	441	—	—	—	—	—	—	32	23	1	39.100	17.981	21.119	24～
神戸	—	286	—	132	—	12	—	—	—	60	2	2.500.000	—	2.500,000	39～40
明治	—	548	—	204	—	—	—	—	—	35	1	20.000	—	200.000	33～
美穂	—	449	—	156	-	—	—	—	—	—	1	500.000	28.000	472.000	39～
湖山	—	701	—	—	—	—	—	—	—	32	3	61.218	19.605	41.613	26～
大正	1.060	622	1.500	413	—	20	—	—	—	—	4	3.897.000	25.864	3.871.136	30～
大郷	1.556	380	—	—	—	—	—	—	—	38	1	49.700	18.700	31.000	34～41
小計	12.038	6.215	2.656	1.169	46	177	513	—	132	560	21	15.748.018	163.255	15.584.763	
大茅	1.693	337	585	164	—	—	—	—	30	13	5	392.898	29.990	362.908	27～35
米里	—	347	—	—	13	—	—	—	—	—	1	3.500.000	—	3.500.000	43～
成器	1.427	519	420	22	—	—	—	—	—	63	11	1.084.733	164.583	920.150	29～40
面影	1.380	470	-	—	—	—	391	—	—	—	3	15.300	6.630	8.614	34～37
津ノ井	—	352	—	—	—	—	—	—	—	44	10	57.680	12.661	44.019	26～36
倉田	212	592	303	409	18	18	—	—	—	12	2	515.000	4.414	510.566	35～40
宇倍野	2415	1.104	6.147	1.177	70	50	198	34	517	335	3	2.930.000	—	2.930.000	34～40
小計	7.177	3.721	7.455	1.772	101	68	589	36	547	472	35	8.405.611	218.278	8.276.257	
計	19.215	9.936	10.111	2.941	147	245	1.102	36	679	1.032	56	24.243.629	381.533	23.861.020	
鳥取	27.399	7.164	15.074	2.784	—	—	—	—	550.379	10.691	36	111.514.800	3.910.529	107.634.271	33～41
合計	46.614	17.100	25.185	5.725	147	245	1.102	36	551.058	11.723	92	135.788.429	4.292.062	131.495.291	

産業開発計画の概要

鳥取市を中心として周週十九ヶ村を含めた産業開発については、合併と共に市及び周辺各村の権威者に参画して戴き衆知を集めて実施可能な総合開発計画を検討策定する予定でありますが、現在市当局に於て考えて居ります開発計画を概記しますと後述の通りでありまして、総合的に開発可能であり、開発によって各産業の振興を推進し得ると確信しております。

都市を中心とする一つの経済圏に於て、その都市の繁栄は周辺地域の産業振興に拍車をかけ、周辺の産業振興は中心都市の繁栄を促進させることは経済方式でありまして、本市を消費都市から産業都市に発展せしめるには、どうしても市と周辺背後地の産業を総合的に開発しなければなりません。

そこで、概要ではありますが、産業の大宗である工業、農業、林業を中心に開発計画の構想を概述しましょう。

①工業の振興

工業に於ては、第一に地元工業の育成を考え、次いで工場の誘致を促進しなければなりません。

地元工業については、木工業、鉄工業を中心とする在来工場の復興と、背後地の開発によって増産する農林、水産物の加工製品工業を育成し、工場誘致については、この地方の生産物を原料とする製造工業及び地方的環境から適業とされるものを対象として誘致に努力する計画であります。

目下計画しているものは

地元工業に於ては

1 木工業、鉄工業の復興…駅裏工場地帯建設

2 食品工業の振興…澱粉、醤油加工、魚貝加工、罐詰、乳製品等の加工工業

3 製紙工業…山林地帯の三椏増植によって原料自給

等であり、農村工業としても積極的に促進する予定であります。

工場誘致に於ては

1 繊維工業…大阪機工紡績工場、日の本足袋工場は既に決定

2 製鉄工業…原料は八頭郡地帯満俺鉱

3 陶磁器工業…原料は岩美郡東村田河内陶土

4 ガラス工業…原料は八頭郡地帯の硅石

等を目標としているが、その他特に家内工業を促進する親工場誘致も考えて居ります。

電源開発

又工業振興に不可分の電力については、次の電源開発を促進する予定であります。

1 大茅発電

岩美郡大成村管野地内に袋川沿岸八五〇町歩の耕地の灌漑補給水源たる貯水池を築造し、この貯水池の落水を利用して大字拾石で発電を計画するもので

発電出力
最大一、〇一〇kw
常時　七二〇kw

2 宇倍野発電

大茅発電の下流大成村地内にダムを作り、宇倍野村神垣に導水して発電する計画で

発電出力
最大二、〇六〇kw
常時一、五五〇kw

②農業の振興

まず農業の基盤である耕地の状況はどうであるかと申しますと、総耕地五千八百余町歩の大部分が土地改良を要する実状でありまして、市及び各村の農業振興五ヶ年計画によりますと

要暗渠排水　一、四四六町
要客土　九八六町
要区劃整理　一、三四三町
開墾干拓可能地　七三七町
要用水路改修　三二四粁
要農道　三一八粁

となって居り、この外溜池井堰等多数改築新設を要する状況であり、これ等土地条件の整備は現在のような小さな行政区劃によっていては充分な開発が望まれないのであります。関連した地域のこれ等の事業は、総合的見地からよく計画を調整し、大きく合併した行政力でもって順次実施を推進すれば、経済的投資によってより効果的な開発効果を期待し得るのであります。

この中特に大きな事業のみを見ましても、鳥取市との関連が非常に深く、事業のスムースな実施には、関係村との合併した行政力が特に望ましいのであります

1 袋川沿岸用水改良事業

袋川沿岸の大成、宇倍野、津ノ井、面影各村及び鳥取市に亘る耕地八五〇町歩の用水補給源として大成村管野に一大貯水池を築造するもので、総事業費概算一一、〇〇〇千円と見積られています。（この貯水池よりの落水を利用して大茅発電が計画されている）

2 大井手及野坂川下流用水改良事業

千代川左岸の鳥取平野一千数百町歩の用水源である大井手の取水堰と導水路及び野坂川よりの取水堰等の改修によって、灌漑水を確保しようとするものであります。

総事業費は概算一一四、〇〇〇千円であって関係地帯は、大和、美穂、大正、豊実、松保、湖山各村及び鳥取市の広範に関係しております。

これ等の事業にしましても地域内の用水路改修、暗渠排水、農道新設、区劃整理等の諸改良事業を総合的に施行することが緊要であり、これが実現については、強力な推進が必要であります。

3 砂丘の開発

浜坂より末恒村に亘る砂丘地帯は、総面積一千余町歩と称せられ、内、畑二〇〇町歩、植林地一三八町歩、純砂丘五九〇町歩となっており、目下砂丘畑地灌漑が大きく取りあげられつつあります。これは[illegible]によって灌漑水を揚水し、畑地へ配水しようとするもので、画期的計画でありますが、又純砂丘地では、観光面の風致保存と競合しないよう土地利用を増進するため、砂防造林及び開墾を計画することも考えられ、今後はこれ等に関する総合開発を推進しなければなりません。これが実現についても強力な推進力を必要とします。

以上のような基礎条件を整備しますとともに経営面に於ける指導力強化が必要でありまして、これには農業協同組合の再編成と行政力の強化によって優秀なる指導態勢を創ることが肝要であります。

この指導力強化によって食糧の増産はもとより、果樹園芸、工芸作物の栽培促進及び畜産・養蚕・農村工業の振興等、凡ゆる面の開発振興が期待し得ると確信しております。

③林業の振興

この地方の林野は二万余町に達しておりますが、里山は過伐され、奥山には未開発地帯が相当あり、造林と林道開設によって林業経営を確立することが急務と考えられます。

即ち、県林務課の調査によりますと、現在要造林地七二三町歩、荒廃林地四一八町歩を有し、又林道も合計六六粁を必要とされて居り、山林経営及び治山治水の面から早急事業実施の要があり、これまた強力な推進力が必要であります。

④観光

鳥取市の温泉・吉岡温泉・湖山池・日本海岸及び砂丘を観光ルートによって結びその間宿泊、遊覧の諸施設を整備して観光客の誘致を図ることも考えなければならない重要問題であります。特に砂丘においては、開墾及び植林との調整によって風致保存地帯を確立し、湖山池は干拓を中心に水産観光面を総合的に開発し、埋立地の一部に吉岡の温泉を導いてホテルその他遊楽施設を設ける等も考えられ、今後調査研究の上積極的にこの面の発展を図る必要があります。

⑤交通運輸の整備

この地域開発の動脈として、道路の整備もまた緊要でありますので、鳥取市を中心として各村へ通ずる幹線をまず第一に改修し、次いで横の連絡路線の整備に努力致したいと考えております。

又この地域の産業発展のため、鳥取港の改築及び阪神との連絡線たる国道二〇号線の改修促進等も今後強力に推進する必要があります。

⑥結　語

以上が産業開発についての主要事業の概要であります。詳細な計画については、冒頭にも述べましたように、合併とともに衆知を集めて検討し、諸事業の調整を図り、実施可能な総合開発計画を策定する考えでありますが、少くとも前述のような諸事業は開発の主幹事業であり、これ等の事業を調整実施することによってこの地域の産業は開発し得ると確信しておるものであり、この開発推進には合併による強力なる行政力が必要であるのであります。